メールマガジン（第 24 号） 2024.9.20

┌─＼ながら定期配信」／─┐
＋．─゜☆　みんなのながら見守り　☆─゜＋．
└──────────────┘

メルマガ２０２４年９月２０日号

～～☆☆☆ながら見守り４周年！☆☆☆～～
゜＋．─゜＋．──゜＋．──゜＋．──゜＋゜
■皆様に支えられて４周年！感謝感謝の記念号☆

こんにちは！「ながら見守り」事業が４周年を迎えました。
４年が経っても新規登録者数は衰えるところを知りません。最近では、個人だけなく事業者様など団体でのご登録をいただく機会が増え総登録者数は 4,750 人に達しました。
今後は町の中でフク防グッズを身に着けている人を見かけたり、会話のきっかけになったりする場面がより増えるかもしれませんね♪

◆あだち区民まつり「 A-Festa 」に出展します！
荒川河川敷・虹の広場で行われる人気のイベント、「あだち区民まつり A-Festa」が１０月１２日・１３日に開催されます！
我々「ながら見守り」事務局も、毎度好評のビュー坊ぬり絵やビューティフル・ウィンドウズ運動にまつわるクイズ、登録ブースを出展する予定です。参加してくださった方へのちょっとしたプレゼントもご用意していますので、登録者の皆様も、ご家族やお友だちを誘ってぜひ遊びにいらしてください！

◆リフォーム詐欺が増加中！
昨今、屋根の点検等の飛び込み営業を装った悪質リフォームに関する相談が増えています。
悪質業者は、突然訪問して「無料点検」を持ち掛けるなど、言葉巧みに不要な工事契約を結ぼうとします。
リフォーム詐欺を回避するには、訪問業者と直接接触しないことが効果的ですので、「玄関ドアの施錠」や「インターホン越しでの会話」等の防犯対策を講じていきましょう。
もし、突然の訪問を受けた場合、その場では「話を聞かない！」「家に入れない！」ことが大切です。

◆防犯の基本は共助による活動！
先日、足立区防犯専門アドバイザーから助言をいただく機会があり、以下のお話がありました。
①特殊詐欺に引っかかりやすい人の特徴として、地域とのつながりが少ない人が挙げられる。
②防犯に関しては、まずパトロールや近隣住民との顔見知りの関係を築くなどの共助があって、その後にテクノロジー（防犯カメラ等）を活用することが重要である。
これを踏まえ「ながら事務局」としても、やはり防犯対策の基本は「共助」だと再認識しました。
今後も「ながら見守り」を通じて地域とのつながりを大切にしながら、住みよいまちをつくっていきましょう。

足立区の安全安心を皆様と実現していくべく、引き続きご協力をお願いします。

事件の通報に限らず、上記のような情報提供は事務局にご連絡いただくか、以下の情報提供フォームへお気軽にお寄せください。
https://www.city.adachi.tokyo.jp/machizukuri/nagarajyohoteikyo.html

また、情報提供に加えて、ながら活動中に気づいた些細な点を他の活動者とも共有したい場合は、掲示板コミュニケーションツール「フク防チャンネル」を是非ご利用ください！

◆「フク防チャンネル」登録のお申込みはホームページから↓
https://www.city.adachi.tokyo.jp/kikikanri/bohan_nagara_boshu.html

★毎月２０日は区民防犯の日★

足立区　危機管理課　防犯まちづくり係
〒120-8510　足立区中央本町 1-17-1（南館７Ｆ）
Tel: 03-3880-5435　Fax:03-3880-5607
Mail: nagara@city.adachi.tokyo.jp
※ながら見守りにご登録いただきました皆様には、今後も防犯や見守りに関する情報など、定期的に発信していきます。